

## 当日の発表マニュアル（発表者向け）

- セッションへの参加について
  - セッション開始の 10～15 分前には、Zoom のルームに入りご準備ください
    - ◇ 各会場のリンクは特設 Web サイトに掲載しております
  - Zoom のルームに入りましたら、「挙手」を行いスタッフからパネリストにしてもらってください
    - ◇ Zoom 参加時は「視聴者」という視聴専用のロールとなっております
    - ◇ 挙手しているユーザに対して、スタッフがミュートの解除を許可します。ミュートを解除して発表者であることをお伝えください
  - パネリストになりましたら、以下のことを行ってください
    - ◇ ユーザ名を **講演番号\_氏名\_所属** に変更
      - 例：1X11\_情報花子\_情報大学
    - ◇ ミュートのオン・オフ、画面共有などができることの確認
    - ◇ スタッフ・座長との発表形態（ライブ発表・ビデオ発表）の確認
  - Slack のセッションのチャンネルも確認できるようにしておいてください
- 発表方法について
  - 発表時間は 20 分（講演 15 分、質疑応答 5 分）です
  - ライブ発表をする場合は、Zoom の画面共有をしてご発表ください
  - ビデオ発表（ビデオの再生）をする場合は、スタッフがオンデマンド配信ページを画面共有して動画を再生いたします
  - ビデオの再生に並行して補足説明をしていただいても構いません
- 質疑応答について
  - 聴講者には二種類の質問方法が用意されています
    - ◇ マイクでの質問
      - 挙手をした聴講者の中から座長が選び、マイクで質問していただきます
    - ◇ テキストでの質問
      - Slack の当該セッションのチャンネルに投稿された質問を座長が代読します
  - どちらの方法に対しても、マイクで回答してください
- Slack について
  - ビデオ発表中に Slack に投稿された質問には適宜テキストでご回答いただくか、質疑応答の時間中に説明することを書き込んだ上でマイクでご回答ください
  - オンデマンド配信を視聴した方から、セッション時間外に質問がある場合もございますので、適宜 Slack をご確認ください
- セッション中のトラブルについて
  - セッション中に Zoom から退出してしまい、入り直す場合はルームに入り「挙手」を行った上で、Slack でスタッフに連絡してください。その他トラブルがありましたら、Slack でスタッフにご相談ください。
- 著作権に関して
  - CSS2020 でオンライン発表を行う際、発表に使用するスライド（プレゼンテーション）資料は自動公衆送信による再送信とみなされますので、十分注意して発表資料をご準備ください
  - [ビデオ会議での映像コンテンツのガイドライン](#)（電子情報通信学会）